国連グローバル・コンパクト署名のお知らせ

株式会社ワコール　　2022年04月19日

株式会社ワコールホールディングス（本社：京都府京都市、社長：安原弘展、以下当社）は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト（以下、UNGC）」に署名し、4月8日付で参加企業として登録されました。 併せて、日本における ローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入しました。

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。UNGCに署名する企業・団体は、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わる10の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続することが求められます。

当社グループは、創業以来、経営理念である「相互信頼経営」と「人間尊重の経営」を積み重ねてきており、提供する商品やサービスを通してお客様一人ひとりの健やかで豊かな毎日に貢献することで、持続可能な社会の実現を目指しています。UNGCが定める「人権」、「労働」、「環境」、「腐敗防止」からなる4分野10原則を支持するとともに、社会的課題の解決と持続的発展に向けた取り組みを実行してまいります。



「グローバル・コンパクト」の 4 分野 10 原則

・人権

原則 1　企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである

原則 2　企業は、自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである

・労働

原則 3　企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持すべきである

原則 4　企業は、あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである

原則 5　企業は、児童労働の実効的な廃止を支持すべきである

原則 6　企業は、雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである

・環境

原則 7　企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである

原則 8　企業は、環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである

原則 9　企業は、環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである

・腐敗防止

原則 10　企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである